

東京ミッドタウン・デザインハブ特別展 織と人形の若いクリエイターたち

新博多 空伝

Sbin-Hakata Ikiden

博多の粋な伝統、
博多織・博多人形。
新しい博多の粋を伝えます。

デジタル福の神、來たろ。



福の神 (はかた伝統工芸館 所蔵) / CG制作:九州大学 源田悦夫研究室 2013

2013年8月24日(土)▶9月8日(日)11時~19時 会期中無休 入場無料 Admission Free
東京ミッドタウン・デザインハブ

〒107-0052 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー5F tel 03-6743-3776
Tokyo Midtown Design Hub (Midtown Tower 5F)

□主催:福岡市伝統的工芸品振興委員会(博多織工業組合/博多人形商工業協同組合/福岡市)/九州産業大学/九州大学/はかた伝統工芸館
□共催:東京ミッドタウン・デザインハブ □協力:Anno lab/株式会社ディー・エル・イー

Tokyo Midtown

DESIGN
HUB

東京ミッドタウン・デザインハブ特別展
織と人形の若いクリエイターたち

新博多 粋伝

Shin-Hakata Ikiden

「会場」東京ミッドタウン・デザインハブ
2013年8月24日(土) 11時～19時 会期中無休
▼9月8日(日)

福岡・博多の伝統的工芸品である博多織・博多人形は、数百年の永い歴史の中で培われ、受け継がれ、産業として地域経済の発展に貢献してきました。しかしながら、時代の推移に伴う生活様式およびニーズの変化に影響され、伝統産業界は需要の減退や後継者確保の困難など厳しい状況に置かれています。このような中、守るべき伝統的技術・技法を活かしながら、消費者に受け入れられる“時代にマッチしたスタイリッシュな作品の開発・商品化”が進められています。

今回の展示は、博多織・博多人形界がこれまで取り組んで来たコンテンポラリー・デザインと伝統工芸との融合による新製品開発の成果、および大学の取り組み事業との連携などを全国に発信し、福岡市の伝統産業の発展に寄与することを目的としています。

展示 博多織・博多人形
・博多織・博多人形若手作家の作品
・博多織デベロップメントカレッジ卒業生作品
・産学連携活動事業・研究成果(九州産業大学・九州大学)

Opening Event オープニングイベント

「伝統工芸とデジタルコンテンツ」

展示作品である、映画『鷹の爪GO』(9月13日(金)公開)より鷹の爪団キャラクターの「博多人形」や「博多織」のデジタルシミュレーション、および、大学と連携して開発した「博多人形フィギュア」の制作関係者が、伝統工芸とキャラクタービジネスの連携やデジタルを活用した伝統工芸の新しいアプローチ等、その将来性について語り合うトークセッションを行います。



博多人形 福の神 / 3DCG化



博多織 / 献上柄のデジタル解析



学生による博多人形オリジナルデザイン

おなじみの面々が博多人形となって登場!!



©秘密結社 鷹の爪MAX製作委員会

○トークセッションメンバー

- 赤瀬浩成(メイド・イン・ジャパン・プロジェクト株式会社代表取締役社長)
- 深瀬晋太郎(株式会社ディー・エル・イー ライツ&プロデュース部長)
- 源田悦夫(九州大学大学院芸術工学研究院教授)
- 青木幹太(九州産業大学芸術学部デザイン学科教授)
- 岡部由紀子(博多織若手作家)
- 永野繁大(博多人形若手作家)

[日時]8月24日(土) 14:00～15:30

[定員]100名 [入場料]無料(事前申込不要)

●実演・ワークショップ

「博多人形 デザインリクエスト」

来場者の希望のデザインや着ている洋服の柄を、博多人形師が博多人形に絵付けしてお渡します。

[日時]8月25日(日) 11:00～17:00

[定員]随時受付(材料がなくなり次第終了)

[作業時間]約20分

[参加料]2,000円(事前申込不要)

九州産業大学芸術学部ちびっこプロジェクト

「～博多織献上柄スタンプ遊び～」

[日時]8月31日(土)・9月1日(日) 13:00～16:00

[定員]随時受付(材料がなくなり次第終了)

[作業時間]約20分

[参加料]無料(事前申込不要)



アクセス 都営地下鉄大江戸線「六本木駅」8番出口より直結
東京メトロ日比谷線「六本木駅」地下通路にて直結
東京メトロ千代田線「乃木坂駅」3番出口より徒歩約8分
東京メトロ南北線「六本木一丁目駅」1番出口より徒歩約10分

<http://www.designhub.jp/>